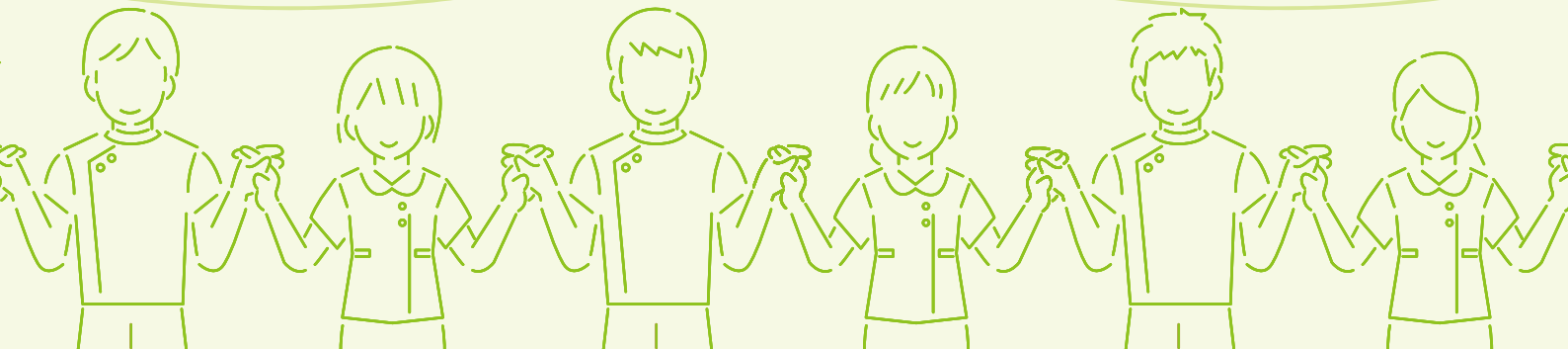


看護学科 地域定着枠(キャリア形成支援枠)

キャリアサポート ガイド



令和4年4月改訂版



公立大学法人 AOMORI UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE

青森県立保健大学

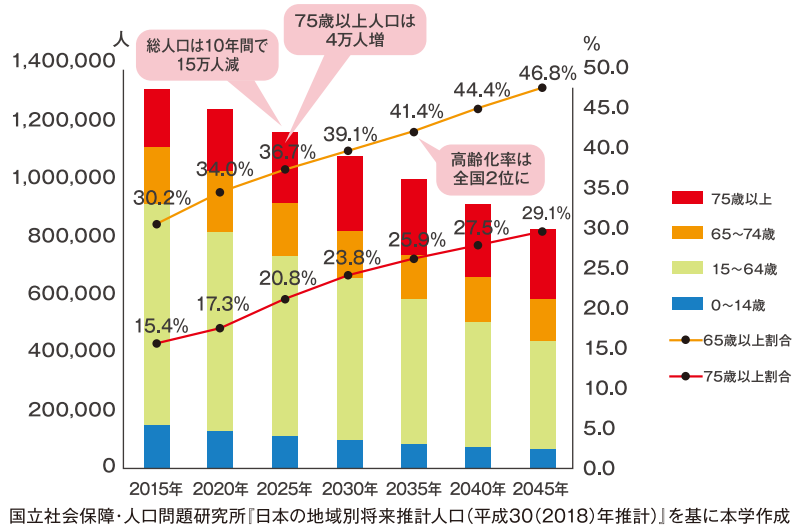
地域定着枠(キャリア形成支援枠)とは?

これからの地域に求められる看護職(看護師、保健師、助産師)になれるよう、
本学と地域の病院等が、在学中から就職後も、連携・協力してあなたのキャリアを支援します。

地域定着枠(キャリア形成支援枠)設置の背景

青森県では、人口減少・少子高齢化が
全国よりも速いスピードで進行しています。

青森県の将来推計人口・高齢化率



そのような中で…

〈地域の人々が望んでいることは?〉



〈地域全体で求められていることは?〉
～地域包括ケアの推進～



病気になったりした方々を
地域全体で支えること

それぞれの病院等が連携して
患者さんを支える仕組みを
整えること

このように、地域全体で地域の人々を支えることが求められており、
それに対応できる看護職の育成が必要となっています。

これからは、地域の各病院や診療所等が連携し、地域全体で支えることが必要です。

〈イメージ図〉



地域全体で支えるうえで、看護職に求められることは…

- ① それぞれの病院等の機能がわかること
- ② 地域の関係機関との連携に強いこと
- ③ 地域全体の医療を理解できること
- ④ 総合力・実践力を有すること

地域定着卒では、
このような地域包括ケアを推進する
看護職(地域包括ケア支援ナース)に
なれます！

急性期の病院に勤務しても、退院後の回復期、慢性期、在宅医療など、患者さんの症状に応じた看護のケアのあり方を理解し、患者さんに安心して地域に戻っていただけるようなサービスを提供することは、これからの地域にとってとても大切です。

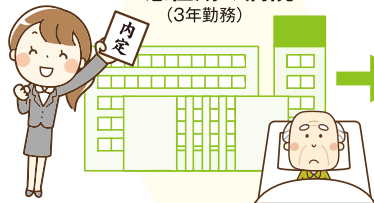
卒業後は…

1

急性期の病院
(中核病院等)に就職し、
勤務します。

急性期医療

中核病院・その他の急性期の病院

A 急性期の病院
(3年勤務)

2

急性期の病院(中核病院等)が作成する
キャリアサポートプログラム※に基づいて、
急性期の病院(中核病院等)に籍を置きながら、
連携する回復期の中小病院、慢性期・在宅医療の診療所等を、
一定期間、ローテート勤務します。

回復期医療

B 中小病院
(1～3年勤務)

慢性期・在宅医療

C 診療所等
(1～3年勤務)

3

急性期の病院
(中核病院等)に戻り、
ローテート勤務で得た
知識・経験等を活かします。

急性期医療

中核病院・その他の急性期の病院

A 急性期の病院

最初のA病院
に戻ります



5～9年間のローテート勤務

さらにキャリアアップしたい方は…

● 本学大学院へ！

大学院では、がん看護
専門看護師コースや修
士論文コースで、継続的
な学びを支えています。

● 専門資格の取得

所定の実務経験等を経て、
認定看護師や学会等が認定
している資格取得を目指す
こともできます。

地域定着枠に連携・協力して取り組む急性期の病院

中核病院

- ・青森県立中央病院
- ・八戸市立市民病院
- ・つがる西北五広域連合つがる総合病院
- ・十和田市立中央病院
- ・一部事務組合下北医療センター
むつ総合病院

医療法人等

- ・青森保健生活協同組合あおもり協立病院
- ・津軽保健生活協同組合健生病院
- ・医療法人芙蓉会芙蓉会病院
- ・社団法人慈恵会青森慈恵会病院
- ・医療法人雄心会青森新都市病院

※連携・協力病院は、これからも追加される予定です。
最新の情報は本学ホームページに掲載中です。

※キャリアサポートプログラムについて

各地域の急性期の病院が、地域の医療課題に応じ
て、ローテート勤務する病院等、看護職として経験す
べきことや達成すべき目標等を定めた、特色のある教
育プログラムを作成します。これをキャリアサポート
モデルプログラムといいます。

そして、学生が選択したモデルプログラムを踏ま
え、学生の勤務の希望や意向等を確認して作成するの
が、キャリアサポートプログラムです。

在学中の支援は次のページへ

専属のコーディネーターとチューターが、あなたのキャリアを強力にサポートします。



◀キャリアサポートコーディネーター

入学時から就職後も、定期的なミーティングを行うほか、随時の面談・相談などに応じ、キャリアを支援します。



◀チューター(看護学科教員)

学生一人ひとりの様々な状況を把握して、継続的に学生支援を行います。

1年次

各圏域の特徴や、圏域ごとの中核病院の役割等について理解を深めます。

- ① 地域定着卒の趣旨、支援の具体的な内容、今後のスケジュール等について説明を受け、理解を深めます。
- ② 中核病院・その他の急性期の病院の看護管理者との交流会に参加し、意見交換ができます。



「学生・コーディネーター・チューター
全体ミーティング」
(令和3年7月30日開催)



「看護管理者と地域定着卒学生との交流会」
(令和3年9月18日開催)

2年次

将来の就職先について、検討を行います。

- ① 中核病院等のキャリアサポートモデルプログラムを閲覧・検討します。
- ② 希望する病院でインターンシップ[※]ができます(2～3年生)。

※インターンシップとは、「就労体験」のことです。
あなたの希望する中核病院等での短期間の就労体験を通して、将来の就職先を検討する上での参考にできます。



在学中は、コーディネーターやチューターによる支援を受けられます。

3年次

具体的な就職先を決定します。

- ① あなたが希望する中核病院等に、コーディネーターを通して勤務の希望を伝えることができます。
- ② 病院から、あなたの意向を踏まえたキャリアサポートプログラムを提示してもらえます。

地域定着枠 1期生の声



看護学科1年
小村 彩恵伽さん

地元貢献しながら、ステップアップしたいという思いが強い私には、地域定着枠の制度はぴったりだと思っています。2年生になると、後輩がで、インターンシップなどもあります。目指す看護師像を思い描きながら様々な経験をしていきたいです。また、未だにコロナ禍であるため工夫をしながら、地域定着枠内の交流をしていきたいです。1期生で不安もありますが、自分たちらしく頑張っていこうと思います。



看護学科1年
澤口 佳子さん

私たちは、入学から1年間、学生同士の定期的な意見交換や各地域の病院との顔合わせなど、地域定着枠の学生として色々な活動を行ってきました。活動を通して、入学当初に抱いていた「青森県の医療に貢献したい」という思いがますます強くなっているように感じます。「青森県で看護師として働きたい」という思いを持っている方はぜひ地域定着枠に挑戦してみてください！有意義な学生生活を送れること間違いなしです！



地域定着枠1期生
(令和3年度入学生)の
皆さん

4年次

希望する病院に就職できるよう支援を受けられます。

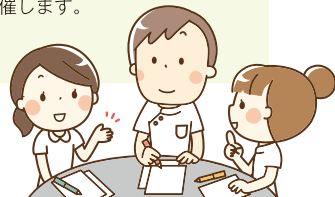
- ① コーディネーターや看護学科の教員と共に、就職試験対策として、模擬面接等を受けることができます。
- ② 希望する急性期の病院の就職試験を受験します。

卒業後・就職後

大学と地域の病院等の支援のもと、安心して勤務できます。

- ① 就職した急性期の病院と連携する病院等（ローテート勤務先）との顔合わせにコーディネーターと共に参加します。
- ② 安心して勤務ができるよう、コーディネーターは、就職先の看護管理者等と定期的に情報交換を行います。
- ③ ローテート勤務中は、コーディネーターとのミーティングを2～3か月ごとに設けます。情報交換、相談等ができます。
- ④ 大学と病院が、プログラムを適切に運用・進捗管理しますので、安心して勤務できます。
- ⑤ 就職後も、地域定着枠の学生同士や在学生との交流を行います。

例) 現状報告会、在学生との情報交換会等
各 年1回程度開催します。



在学中は、コーディネーターやチューターによる支援を受けられます。

就職後も引き続き、
本学と地域の病院等による支援を受けられます。

地域定着枠が目指すこと



看護職となる皆さん

これからの地域に求められる
看護職になれます！

- それぞれの病院等の機能がわかります。
- 地域の関係機関との連携が強くなります。
- 地域全体の医療がわかります。
- 総合力・実践力を修得します。



地域の人々

地域で安心して暮らせます！

- 病気になったり不自由になったりしても、
住み慣れた地域全体で支えてもらえます。
- 場所が変わってどこで療養しても、
心配事無くケアが受けられます。
- 住み慣れた自宅でも看護が受けられます。

青森県全体

青森県内で活躍し、定着する
看護職が増加します。

地域の看護連携の推進、
看護の質が向上します。

これからの地域に求められる
看護職の育成と配置が可能
となり、青森県の地域医療に
貢献します。



地域定着枠（キャリア形成支援枠）の概要について

「地域定着枠(キャリア形成支援枠)」は、本学と地域の病院等が地域定着枠学生の皆さんを、在学中から就職後も、連携・協力して、地域に求められる看護職を育成することを目的として設置しました。

その特色は、急性期から回復期、慢性期・在宅医療までを一定期間経験することによって、それぞれの病院等の機能を知り、地域の関係機関との連携に強く、地域全体の医療を理解し、総合力・実践力を有する看護職を育成することにあります。学生が安心して勤務・経験できるよう、本学と地域の病院等とが、連携・協力して、支援していきます。

募集人員は、県内者5名です。学校推薦型選抜＜地域定着枠(キャリア形成支援枠)＞により選抜します。

地域への愛着を持って、真に地域を支えられる看護職を育てます。

地域に求められる看護職を目指したい皆さんを

「看護学科地域定着枠(キャリア形成支援枠)」では待っています。

青森県立保健大学キャリア開発センター

お問い合わせ カリア開発・研究推進課

TEL:017-765-4085 Eメール:c_teichaku@auhw.ac.jp

Webサイト:<https://www.auhw.ac.jp/carrier/chiikiteichaku/index.html>

※青森県立保健大学入学者選抜試験については、入学者選抜要項等を御確認ください。



こちらからも
アクセスできます!



もっと知りたいあなたへ
Webサイトで
Q&Aを公開中!

